

“いまどきの工場”の生産性&amp;競争力アップの切り札！

# モラルアップへのアプローチ

～生産性を向上し、職場の課題を解決し、働きがいのある職場をつくる手法～

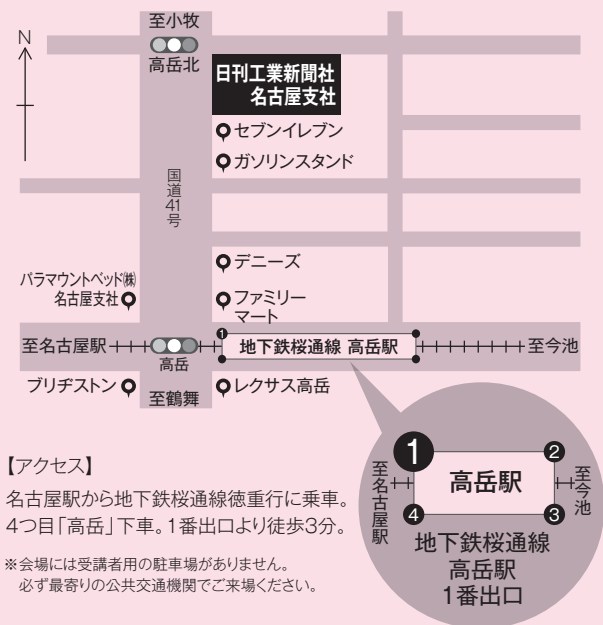
日時 2024年12月19日(木) 13:00~17:00  
(12:30 受付開始)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 39,600円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

## 日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



## 【アクセス】

名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で来場ください。

## 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。  
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。  
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。ご了承ください。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

## お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

## 受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。  
振込手数料は貴社でご負担願います。

## キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

## 申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG  
TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

## 受講申込書

12/19 モラルアップ

お申し込みは <https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	E-mail
氏名	フリガナ 部署・役職	TEL
所在地	〒	FAX
業種	備考	<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

## 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【連絡先】日刊工業新聞社 dbopr03@nikkan.tech

郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.247638

# 開催主旨

2024年、日本と日本の製造業にとって最も大きな課題は、賃金アップです。直接的な狙いは物価高対応と人材の獲得ですが、その背景には、日本（人）の給料が30年以上にわたり上昇していないという事実があります。そして、この根本には、世界的に見て日本人のモラルが低いという事実があります。つまり、いまの日本には「モラルが低い→生産性が上がらない→賃金が上がらない」という悪循環が起こっているのです。

現在の賃金アップを今後も継続し、かつ国際的な競争力を取り戻すためには、「モラルを上げる→生産性を上げる→自分達の賃金は自分達で上げる」という好循環をつくる必要があります。そこで本セミナーでは、この解決策として、「モラルアップへのアプローチ」「尊敬される上司になる」「現場を引っ張るリーダーになる」を解説。具体的に生産性を上げる、職場の課題を解決するツールを紹介します。

ただ、理論だけ知っても実際の現場では役に立ちません。併せて、（講師との）インタラクティブなディスカッションを通じて、「自職場に戻った時のアクションプラン」、「尊敬される上司になる、現場を引っ張るリーダーになる行動計画」の検討に役立てていただきます。

何をやるにも、まずは「やる気」です!!!本セミナーで自職場の人たちを「やる気」にさせ、それを「本気」に変え、理想的な働きがいのある職場に変革しましょう。

## ■受講対象者

・工場長、製造、生産技術、品質保証部門の責任者、リーダー

## ■受講効果

・職場の人たちのモラルが上がる ・生産性の向上 ・会社、職場の課題の解決 ・働きがいのある職場にする

## ■受講者特典

会場参加の方には、下記の講師の著書のいずれか1冊を進呈します。お申込みの際に選択ください。

- ・ポカミス「ゼロ」徹底対策ガイド
- ・やりたくなる5S新書
- ・異物不良「ゼロ」徹底対策ガイド
- ・決定版 学び直しカイゼン

## 講師

株式会社 Rond・アプリウェアサービス **大谷 みさお** 氏

**【略歴】** 日立東京エレクトロニクスに入社し、半導体製造部門に配属。1998年、Rond・アプリウェアサービスに入社。組立・プロセス産業の現場でコンサルティング業務にあたり、23社で成果を上げる。最近では、従来の改善の限界を打開するひとつの方法として、ものづくり現場でIoT・AIの活用を実践。IoT・AI素人だからこそ、やってわかったポイントの現場展開に取り組む。現場作業者と一体になって取り組む“現場実践型”のコンサルティングを信条とする。

## プログラム

### 1. モラルアップへのアプローチ

#### 1-1 モラルとは

（モラル（行動規範）ものづくり現場に必要なモラル：やる気・仕事への熱意、会社・職場への貢献意欲、チャレンジ精神）

#### 1-2 日本のモラルの実態

①日本人はモラルが低い! / ②モラルアップこそが生産性向上の近切り札

#### 1-3 モラルマネジメントの7つの基本理論

①モラルには5つのレベルがある / ②認められたいという欲求 / ③集団内でお互いの協力関係を維持する / ④モラルが上がると生産性が上がる / ⑤リーダーの存在 / ⑥コミュニケーション / ⑦金銭的報酬による動機付けはやってはいけない

#### 1-4 モラルマネジメント

①率先垂範 / ②やる意味を教える / ③モラルアップならではの教育 / ④目標を与える / ⑤適時アドバイスする / ⑥成功させる / ⑦ほめる / ⑧公平に評価する / ⑨一緒に考える / ⑩ワークショップ（マンネリ化対策） / ⑪やらない人への対応

#### 3-2-1 リーダーの7の役割

①目標を具体的に示す / ②部下のやる気を鼓舞する / ③仕事の進み具合を把握する / ④権限を委譲し、責任の範囲を決める / ⑤仕事があまくいくように支援する / ⑥部下の悩みを解消する / ⑦部下同士の争いを調停する

#### 3-2-2 理想のリーダー

①頼りにされる / ②部下が同じ気持ちになれる / ③困難な目標に積極果敢にチャレンジし、部下と共に困難を乗り越えられる / ④自ら先頭に立つ / ⑤部下が部下としてのプライドを持てる

#### 3-2-3 資質：①気遣い / ②柔軟性 / ③影響力

#### 3-2-4 知識：①業務に関する専門知識 / ②業務を管理する知識

#### 3-2-5 スキル：①コミュニケーション能力 / ②交渉力 / ③チームマネジメント

#### 3-3 「それぞれの人たち」（年上の部下、同年代の部下、言うことを聞かない人など）への対応

### 4. 働きがいのある職場とは

### 5. 生産性向上、会社・職場の課題を上げるツール

#### 【全体ディスカッション】

※講師からみなさまに問いかけ、ご自身で最適解を検討いただきます

- ①自職場のモラルの実態
- ②自社、自職場の課題、やるべきこと
- ③モラルを上げるには
- ④尊敬される上司とは 自己評価→具体的な行動
- ⑤嫌な上司とは
- ⑥働きがいのある職場とは
- ⑦自分の役割

### 6. 質疑応答&講師への相談

### 2. 尊敬される上司になる

#### 2-1 尊敬されている上司になる

#### 2-2 こんな上司いませんか？

①ほめない（→部下の自信を喪失させる） / ②ガミガミ叱る / ③失敗を追求する（→部下を委縮させる）など

#### 2-3 尊敬される上司の8原則

①モラルが高い / ②情にあつい / ③頭がよい / ④実践力 / ⑤責任感 / ⑥指導力 / ⑦育ててくれる / ⑧親しみやすい

#### 2-4 尊敬される上司になるためには

### 3. 自分が現場を引っ張るリーダーになる

#### 3-1 そもそもリーダーとは

#### 3-2 リーダーシップの基本理論（リーダーとは：組織の目標を自ら率先垂範で達成する）